

平成31年度主要事業と当初予算

平成31年度当初予算案の全会計の規模は、約214億7,400万円となりました。

今年度の主な取り組みといたしましては、引き続き「潮来市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を優先的な課題と位置づけたうえで、「少子高齢化への対応」や「子育て支援の充実」、「移住定住の促進」を図るとともに、「バスターミナル駐車場整備」、「公共施設の長寿命化」、「いきいき茨城ゆめ国体の開催」等に重点を置いた編成により、主要事業を推進してまいります。

特に、10年後、20年後の将来を見据え、人口減少対策に向けた子育て支援や、地域おこし協力隊の活動を推進し、地域の魅力発信と地域活性化を図り、新たに就労支援サイトを構築することにより、市内企業での雇用を創出し、移住定住に繋げてまいります。

子育て支援においては、妊娠から出産、育児まで、切れ目のない支援を継続するとともに、産後うつや虐待を予防するため、妊産婦の健康診査、産後ケアを実施します。また、妊娠された方への授乳服の贈呈、1歳児への読み聞かせ絵本の贈呈、小学校新入学児童ハンドセルの贈呈をする「子育て応援サポート事業」も引き続き実施してまいります。

また、潮来保育所の長寿命化を図るとともに、公立の認定こども園への移行に向け、幼児が過ごしやすい環境を整備するため、潮来保育所を改修します。消費税率引き上げに伴う低所得者や子育て世帯への影響を緩和するため、プレミアム付商品券の発行を予定しています。そして、地域の誇りである文化や歴史遺産を後世に継承し、郷土愛を育むとともに、新たな観光資源としても活用していくため、島崎城跡の環境整備、保全に取り組んでまいります。

今後も、市民の皆様の声に耳を傾け、「住みたいまち潮来」「魅力あるまちづくり」の実現を目指し、公平・公正で分かりやすい市政運営に取り組んでまいりますので、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

潮来市長 原 浩道



平成31年度 主要な事業 将来像 暮らしを楽しみ市民が活躍する「水の郷」

<継続>中学生海外派遣事業 551万円

東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン台湾の土庫国民中学校に市内中学生を派遣します。



<拡充>平成31年度 国体推進室事業 2億8,930万円

いきいき茨城ゆめ国体では、正式競技3種目（ボート、トライアスロン、オープンウォータースイミング）を開催。大会成功に向け会場整備を進めます。



<拡充>文化財保護事業 712万円

貴重な堀跡等の遺構が残る島崎城跡の保存・活用のため、立木伐採、看板設置等の環境整備、文化財の説明板等を更新します。



<新規>バスターミナル駐車場整備事業 2億4,315万円

重点道の駅として選定された道の駅いたこと一体的に整備を進めます。駐車場の拡張工事として77台分の駐車場整備を進めます。



市民協働政策

- ◎地域おこし協力隊 2,019万円
- ★移住定住促進 225万円
- ◎高速バス通勤・通学者助成 1,248万円
- ◎男女共同参画推進 293万円
- ★潮来市総合戦略策定 744万円
- ◎自治コミュニティ助成 1,430万円
- ◎区長会等事業 2,916万円

行財政政策

- シティプロモーション 482万円
- ふるさとづくり寄付金制度推進 5,765万円
- ふるさと応援基金積立 3,434万円
- 証明書コンビニ交付 570万円
- ★参議院議員選挙費 1,268万円
- ★潮来市議会議員選挙費 1,177万円
- ★行政診断 304万円
- 電子計算費 1億1,626万円

平成31年度 政策別主要事業

- ★・・・新規事業
- ◎・・・拡充事業
- ・・・継続事業

保健・医療・福祉政策

- 不妊治療費助成 330万円
- 不育症検査及び治療費助成 15万円
- 各種検診推進 4,804万円
- 予防接種推進 5,820万円
- 子育て世代包括支援 286万円
- 母子保健 2,473万円
- 子育て応援サポート 648万円
- ★子ども・子育て支援 320万円
- ★潮来保育所改修 4,841万円
- ◎保育所費 9億6,122万円
- 放課後児童クラブ 5,426万円
- ファミリーサポートセンター 229万円
- 結婚対策 88万円
- ◎母子父子福祉・自立支援等 1億7,729万円
- ◎医療福祉 1億7,155万円
- ◎すこやか医療福祉 1,848万円
- 老人福祉 5,013万円
- 高齢者大学 972万円
- ◎寝たきり老人等紙おむつ給付 1,132万円
- 巡回支援専門員整備 245万円
- 障害者の理解を深める研修・啓発 51万円
- ★鹿行地区身体障害者スポーツ大会 114万円
- ★低所得者・子育て世帯向け「プレミアム付商品券」 4,344万円

教育文化政策

- 中学生海外派遣 551万円
- 小学校英語指導助手配置 1,177万円
- 英語指導助手招致 2,224万円
- TT(ティームティーチング)配置 1,129万円
- ◎特別支援教育支援員配置 1,589万円
- 学びの広場サポートプラン 136万円
- 教育支援センター 740万円
- 就学支援相談員配置 206万円
- 小学校整備 1,118万円
- ◎学校給食 2億960万円
- ◎学習支援 313万円
- ◎公民館管理 1億3,510万円
- ◎文化財保護 712万円
- ◎H31国体推進室 2億8,930万円
- ◎東京オリンピック対策 645万円

産業振興政策

- ◎地産地消販売促進強化 900万円
- ★潮来市観光振興計画策定 360万円
- 買ってもらえる米づくり推進 438万円
- 日本型直接支払制度 3,419万円
- 水田農業構造改革推進 3,300万円
- 排水対策 6,585万円
- 鳥獣被害防止施設整備促進 30万円
- 水産業総務費・整備費 1,218万円
- 広域観光DMOプロジェクト 580万円
- 商工振興 1,300万円
- 商工業支援 393万円
- あやめまつり大会 3,677万円
- 外国人観光客誘致 430万円
- ★観光事業 654万円
- ★津軽河岸跡周辺施設活用 1,797万円
- ◎水郷筑波・サイクリングによるまちづくりプロジェクト 192万円
- 企業誘致 96万円

生活環境政策

- ◎塵芥処理施設費 6億8,033万円
- 花いっぱい運動 233万円
- 自立・分散型エネルギー設備導入促進 30万円
- ◎無線放送施設 1億6,273万円
- 防犯灯整備 605万円
- ◎消防施設整備 7,524万円
- ◎消防団入団 516万円
- ◎高齢者交通対策 1,133万円
- 消費者対策費 285万円
- ★水郷トンボ公園管理 177万円

土地利用・基盤整備政策

- 橋梁長寿命化修繕 1億4,850万円
- 日の出地区街路液状化対策 3,069万円
- 主要道路等整備 2億900万円
- ★道路側溝蓋掛け整備 210万円
- 都市公園整備 367万円
- 若年世帯定住促進助成金 2,950万円
- 地域公共交通網形成 3,769万円
- 市営住宅管理費 1,808万円
- 地籍調査 2,408万円
- ★バスターミナル駐車場整備 2億4,315万円
- 水道配水管等整備 2億5,723万円
- 公共下水道管路整備 2億9,909万円
- 公共下水道ポンプ場整備 4,400万円
- 農業集落排水処理場整備 6,370万円

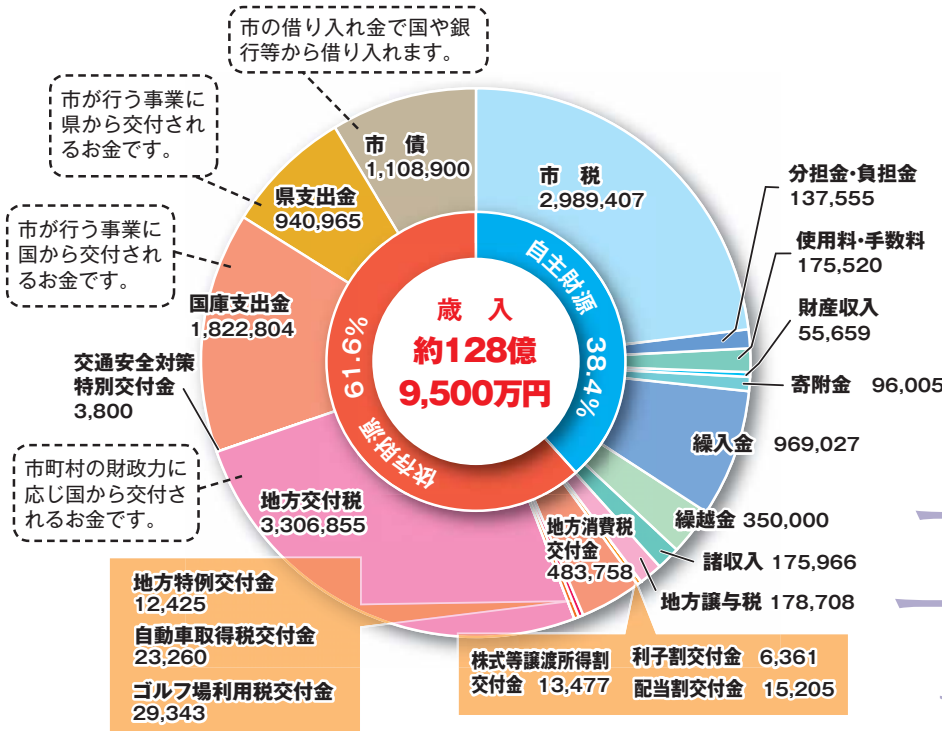
平成31年度 潮来市の

予算

平成31年第1回潮来市議会定例会で、平成31年度潮来市予算が採決されました。ここでは、税金がどのように活かされているのか、平成31年度予算の概要を説明します。

一般会計の歳入

(単位:千円)



平成31年度予算について

各会計及び水道事業会計等をあわせた平成31年度当初予算の規模は、対前年度比0.2%増の214億7411万円、一般会計予算は、対前年度比1.1%増の128億9500万円となりました。少子高齢化社会の進展により、本市の財政環境は今後ますます厳しさを増していくことから、さらなる徹底した行財政改革を早急に進め、特に公共施設の維持管理経費の縮減を進めるとともに、医療費、扶助費の抑制、新たな財源の確保に努めなければなりません。

また、本市の平成30年度の財政力指数は0.503で、普通交付税の不交付団体の基準である1を大幅に下回っており、これは本市の財政が普通交付税に頼らざるを得ないことを示しています。なお、平成30年度の普通交付税は約33億円でした。

このような状況で、本市は行政サービスのあり方、市の関与の必要性や実施主体の妥当性など、常に点検を行い、効果的な行政サービスの提供、コンパクトな行財政運営に努めなければなりません。

一般会計について

歳入について

市税等からなる自主財源は総額49億4913万円、歳入に占める割合は約38.4%です。地方交付税、国庫支出金、市債等からなる依存財源は総額79億4586万円(約61.6%)となっております。

歳入の中で、一番大きいものが地方交付税で33億685万円(約25.6%)、2番目に市税で29億8940万円(約23.2%)、国庫支出金18億2280万円(約14.1%)となっております。

歳出について

歳出の中では、一番大きいものが民生費で43億4054万円(約33.7%)となっております。2番目に土木費16億2653万円(約12.6%)、3番目に総務費14億9404万円(約11.6%)となり、公債費12億7082万円(約9.9%)、教育費15億1635万円(約11.8%)、衛生費13億4355万円(約10.4%)と続きます。その他(消防費、農林水産業費、商工費、議会費、予備費)の合計が12億314万円(約10.1%)となっております。

市債の残高(見込み)

会計項目		平成31年度末
一般会計		121.8億円
特別会計	下水道事業特別会計	66.7億円
	農業集落排水事業特別会計	1.9億円
企業会計	水道事業会計	9.1億円
	工業用水道事業会計	0.3億円
合計		199.8億円

市民一人当たり約70万円

※人口2万8,188人(平成31年4月1日住基人口)で算出

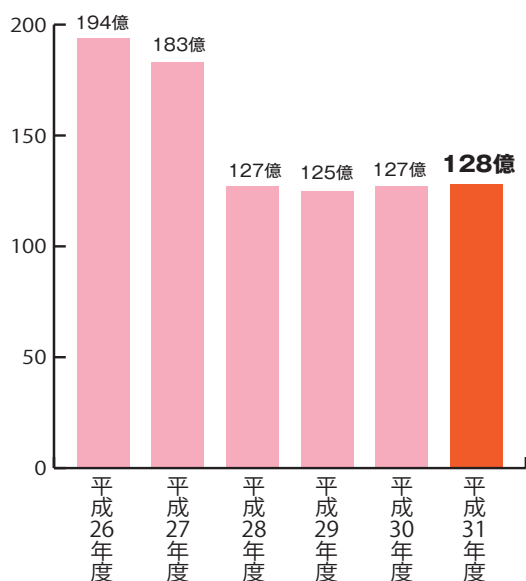
平成30年度 一般会計当初予算

127億5,300万円

平成31年度 一般会計当初予算

128億9,500万円

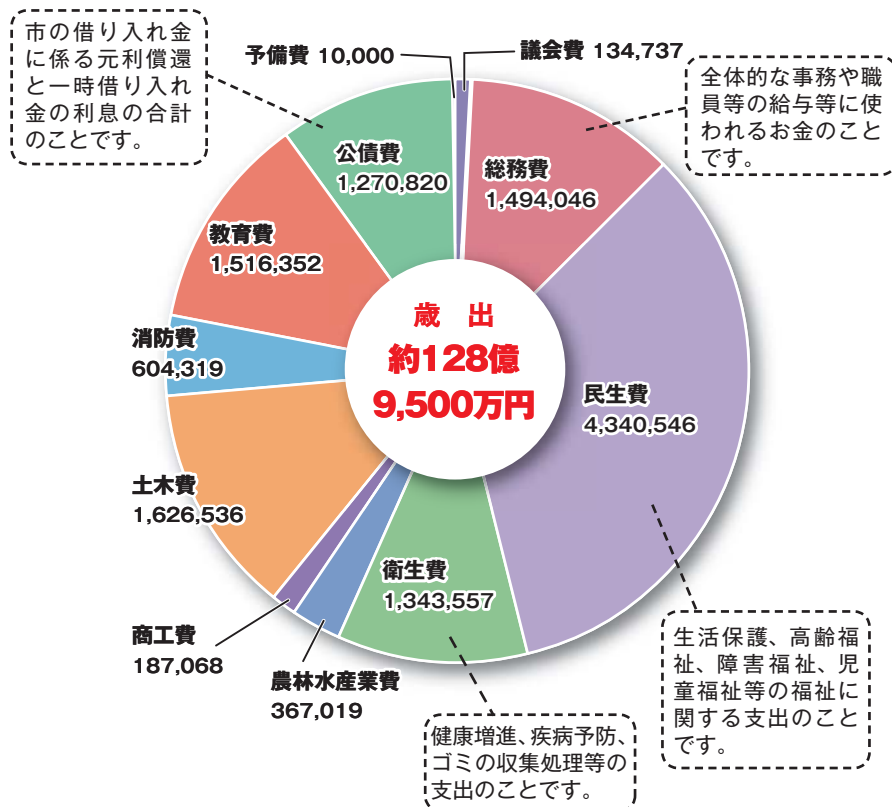
一般会計 当初予算の推移



過去5年間の推移(単位:億円)

一般会計の歳出

(単位:千円)



平成31年度潮来市当初予算

(単位:千円)

会計名	H30当初 予算額	H31当初 予算額	比較		
			増減額	増減率	
一般会計	12,753,000	12,895,000	142,000	1.1%	
特別会計	国民健康保険特別会計	3,580,028	3,357,980	△222,048	△6.2%
	下水道事業特別会計	1,583,029	1,556,701	△26,328	△1.7%
	農業集落排水事業特別会計	71,664	126,936	55,272	77.1%
	介護保険特別会計	2,210,186	2,185,307	△24,879	△1.1%
	後期高齢者医療特別会計	284,689	308,797	24,108	8.5%
	小計	7,729,596	7,535,721	△193,875	△2.5%
	企業会計	水道事業会計	929,075	1,025,644	96,569
工業用水道事業会計	18,348	17,746	△602	△3.3%	
小計	947,423	1,043,390	95,967	10.1%	
合計	21,430,019	21,474,111	44,092	0.2%	

※水道事業会計及び工業用水道事業会計予算額は、収益的支出及び資本的支出の合計額